

## 資料 4

### 町田市立学校の新たな通学区域案における学校候補地 比較検討表 (忠生・町田・南地区)

#### 1 町田市立学校の新たな通学区域案における学校候補地 比較検討表について (忠生・町田・南地区)

#### 2 町田市立学校の新たな通学区域案における学校候補地 比較検討表

※南地区は、中学校の統合検討対象校の該当なし

※南地区は、学校候補地から 2 km を超える場所に居住する児童の該当なし

# 町田市立学校の新たな通学区域案における学校候補地 比較検討表（忠生・町田・南地区）について

本資料は、各通学区域統合検討対象校において、「児童・生徒の通学のしやすさ」の評価項目における優先順位を比較検討し、第6回審議会で審議した「ゆとりある学校施設環境の整備」及び「学校施設の老朽化の状況」の評価項目における優先順位とあわせて、学校候補地を選定するための資料です。

資料の見方は以下のとおりです。

## 資料の見方

①候補地の順番は、通学区域統合検討対象校ごとに「⑳建物敷地面積」の大きい順番になっています。

②各項目の見方・内容について

項目	小項目	内容
地区	①	-
通番	②	-
学校名（候補地名）	③	-
学校候補地	④	-
統合後学級数 ※新たな通学区域（アンケート調査案）変更後	⑤	2020
	⑥	2030
	⑦	2040
	⑧	統合可能年度
	⑨	統合可能年度児童数
順位合計	⑩	-
児童・生徒の通学のしやすさ 評価項目	優先順位	⑪
	順位合計	⑫
	順位	⑬
	学校候補地から直線距離で2km（徒歩で約30分）超の場所に居住する児童	⑭
	2kmを超える児童への配慮	⑮
	順位	⑯
	学校候補地から直線距離で1km（徒歩で約15分）以内の場所に居住する児童	⑰
	1km～2kmの児童への配慮	⑱
	優先順位	⑲
	建物敷地面積+運動場面積	⑲
ゆとりある学校施設環境の整備 評価項目	建築制限	⑲
	施設の配置の工夫のしやすさ	⑲
		⑲
		⑲
	老朽化評価項目	⑲
（参考）避難施設の指定	⑲	
	⑲	

町田市立学校の新たな通学区域案における学校候補地 比較検討表（小学校：忠生・町田・南地区）

地区	通番	学校名 (候補地名)	学校 候補地	統合後学級数					児童・生徒の通学のしやすさ 評価項目									ゆとりある学校施設環境の整備 評価項目							老朽化 評価 項目		(参考)		
				2020	2030	2040	統合 可能 年度	統合可能 年度児童 生徒数	優先 順位	順位 合計	順位	通学距離・通学時間			順位	順位	優先 順位	建物敷地面積 +運動場面積			建築制限		施設の配置の工夫の しやすさ				2000 年以降 建築	地震	風水 害
				学校候補地から直線 距離で2km(徒歩 で約30分)超の場 所に居住する児童		2kmを超 える児童 への配慮	学校候補地から直 線距離で1km(徒 歩で約15分)以 内の場所に居住する 児童					1km~ 2kmの児 童への配 慮	面積 (㎡)	主たる 用途地域				容積率	土地 の形 状	土地 の高 低差	周囲 への 日影 の影響	都市 計画 道路							
				13	14		17	18															19	21	22	23			
忠生	(1)	函師	○						2位	3	1位	0.0%	0人		2位	70.0%	827人	配慮可能	1位	20,542	第一種低層住居	80%	整形	無	小		2008年	○	○
		山崎		30	24	20	2029	850 (24学級)	3位	6	3位	4.1%	48人	配慮可能	3位	53.7%	635人	配慮可能	2位	15,025	第一種中高層住居	100%	整形	無	中			○	○
		忠生							1位	3	2位	1.9%	22人	配慮可能	1位	82.4%	974人	配慮可能	2位	13,830	第二種中高層住居	200%	整形	無	中			○	○
(2)	小山田南	○						1位	3	2位	2.4%	22人	配慮可能	1位	83.3%	763人	配慮可能	1位	17,833	第一種中高層住居	150%		無	中			○	○	
	小山田		27	19	18	2022	823 (24学級)	2位	3	1位	0.0%	0人		2位	52.3%	479人	配慮可能	2位	11,799	第一種低層住居	80%		有	小			○	○	
	木曾境川							2位	3	1位	0.0%	0人		2位	57.2%	677人	配慮可能	1位	16,735	第一種低層住居	80%		無	大			○	○	
(3)	忠生第三	○						1位	2	1位	0.0%	0人		1位	83.7%	990人	配慮可能	1位	13,138	第一種低層住居	80%	整形	無	大			○	○	
	本町田東	○						2位	3	1位	0.0%	0人		2位	58.6%	580人	配慮可能	1位	13,464	第一種中高層住居	100%	整形	無	中			○	○	
	本町田		26	22	18	2025	829 (24学級)	3位	4	1位	0.0%	0人		3位	56.0%	554人	配慮可能	2位	13,238	第一種中高層住居	100%	整形	無	中			○	○	
(4)	町田第三							1位	2	1位	0.0%	0人		1位	76.4%	756人	配慮可能	3位	13,109	第一種低層住居	80%		有	大			○	○	
	高ヶ坂							2位	4	2位	0.3%	4人	配慮可能	2位	45.5%	575人	配慮可能	1位	16,312	第一種中高層住居	100%		無	大			○	○	
	町田第六	○	19	18	24	2020	646 (19学級)	1位	2	1位	0.0%	0人		1位	84.8%	1071人	配慮可能	1位	15,702	第一種中高層住居	100%	整形	無	大			○	○	
(5)	南大谷		15	13		2034	857(24学級)				0.0%	0人			73.1%	923人			14,099	第一種中高層住居	100%			計画有			○	○	
	南第四	○						1位	2	1位	0.0%	0人		1位	67.1%	642人	配慮可能	1位	15,825	第一種中高層住居	100%	整形	無	大			○	○	
	南第三		24	18	18	2020	833 (24学級)	2位	3	1位	0.0%	0人		2位	61.9%	592人	配慮可能	2位	11,531	第二種中高層住居	150%		無	大			○	○	
(7)	つくし野セントラルパーク	○						1位	2	1位	0.0%	0人		1位	98.9%	906人	配慮可能	2位	17,226	第一種低層住居	80%	整形	無	大			-	-	
	つくし野	(○)	29	25	22	2031	763 (24学級)	3位	4	1位	0.0%	0人		3位	55.0%	504人	配慮可能	1位	13,564	第二種中高層住居	150%	整形	無	中			○	○	
	南つくし野							2位	3	1位	0.0%	0人		2位	76.7%	703人	配慮可能	3位	11,861	第一種低層住居	100%		有	中			○	○	
(8)	成瀬台	○						1位	2	1位	0.0%	0人		1位	82.2%	967人	配慮可能	1位	16,513	第一種中高層住居	100%	整形	無	中			○	○	
	成瀬中央		30	25	24	2032	813 (24学級)	2位	3	1位	0.0%	0人		2位	75.0%	882人	配慮可能	2位	16,509	第一種中高層住居	100%	整形	無	大			○	○	
	南第二	○						1位	2	1位	0.0%	0人		1位	86.3%	542人	配慮可能	1位	16,500	第一種中高層住居	150%		無	中			○	○	
(9)	南成瀬		20	18	18	2020	684 (20学級)	2位	3	1位	0.0%	0人		2位	75.2%	472人	配慮可能	2位	16,228	第一種低層住居	100%	整形	無	大			○	○	

町田市立学校の新たな通学区域案における学校候補地 比較検討表（中学校：忠生・町田地区）

地区	通番	学校名 (候補地名)	学校 候補地	統合後学級数					児童・生徒の通学のしやすさ 評価項目									ゆとりある学校施設環境の整備 評価項目							老朽化 評価 項目		(参考)		
				2020	2030	2040	統合 可能 年度	統合可能 年度児童 生徒数	優先 順位	順位 合計	順位	通学距離・通学時間			順位	順位	優先 順位	建物敷地面積 +運動場面積			建築制限		施設の配置の工夫の しやすさ				2000 年以降 建築	地震	風水 害
				学校候補地から直線 距離で2km(徒歩 で約30分)超の場 所に居住する生徒		2kmを超 える生徒 への配慮	学校候補地から直 線距離で1km(徒 歩で約15分)以 内の場所に居住する 生徒					1.5km~ 2kmの生 徒への配 慮	面積 (㎡)	主たる 用途地域				容積率	土地 の形 状	土地 の高 低差	周囲 への 日影 の影響	都市 計画 道路							
				13	14		17	18															19	21	22	23			
忠生	(10)	忠生	○						2位	3	2位	28.0%	316人	配慮可能	1位	41.9%	474人	配慮可能	1位	22,021	第二種中高層住居	200%	整形	無	小			○	○
		小山田		29	20	16	2035	653 (18学級)	2位	3	1位	12.3%	139人	配慮可能	2位	41.0%	463人	配慮可能	2位	21,274	第一種中高層住居	150%	整形	無	中			○	○
町田	(11)	山崎	(○)						2位	4	3位	25.2%	232人	配慮可能	1位	47.2%	434人	配慮可能	1位	22,042	第一種中高層住居	100%	整形	無	中			○	○
		木曾山崎公園	○	24	18	13	2030	616 (18学級)	1位	3	1位	2.3%	21人	配慮可能	2位	41.1%	378人	配慮可能	1位	20,391	第一種中高層住居	100%	整形	無	小			-	-
		町田第三							3位	5	2位	18.4%	169人	配慮可能	3位	23.2%	213人	配慮可能	3位	14,196	第一種低層住居	80%	整形	有	大			○	○